

サポーターのみなさん、こんにちは。

全国植樹祭に関連する情報をお届けする「全国植樹祭あさひサポーター通信」の第2号になります。第2号では、主に、全国植樹祭に向けて行った取組をお知らせします。

トピックス① みどりの少年団を結団しました



全国植樹祭をきっかけに全市的な緑化の推進を図ることを目的として、各小学校に設置するみどりの少年団の結団を11月1日に結団いたしました。

各小学校のみどりの少年団は、緑化委員会等を母体とし、学校における緑化の取組みを活動の中心としています（緑化委員以外の児童も入団できます）。

11月19日（日）に開催された「農業まつり」において、イベントステージで各小学校のみどりの少年団のお披露目式を行いました。各小学校から代表者2名が出席し、その結団をみなさんにお知らせし、お祝いしました。

また、平成22年から有志のみなさんで活動している「尾張旭みどりの少年団」の代表者2名とともに、緑を育てることの大切さを誓いの言葉として発表しました。全国植樹祭後も活動を続け、ふるさとの緑を愛し、未来に伝えていきましょう。

■ 苗木のスクールステイ・ホームステイ ■

各小学校のみどりの少年団と尾張旭みどりの少年団は、全国植樹祭の記念事業として、開催機運を盛り上げ、森林や自然環境に対する理解を深めることを目的とした苗木のスクールステイ・ホームステイの活動に参加しています。全国植樹祭で使用するドングリの苗木の植付や水やりなどを行っています。



お披露目式



苗木のスクールステイ
(本地原小学校)

トピックス② 「FUTURE SEED号」へのメッセージ投函ありがとうございました

市役所1階ロビーにありました「FUTURE SEED号」にメッセージカードを投函していただき、ありがとうございました。投函していただいたメッセージカード182枚は、全国植樹祭の式典等に活用されます。(サポーター活動⑤「お客様のおもてなし」)

会場となる森林公園近くの保育園(あたご、柏井、藤池保育園)でも、年長児がメッセージカードの投函に参加し、それぞれの緑への思いを発表してくれました。年長児以外の園児も、森ずきんちゃんとハイタッチをして触れ合い、紙芝居の上演を楽しみました。

上：藤池保育園

下：あたご保育園



トピックス③ サポーターの登録 300名を突破！！

全国植樹祭あさひサポーターの登録が、1月17日現在で339名となり、当初の目標人数500名に近づいてきました。みなさんの周りにも「サポーターになったよ」という方が増えてきたでしょうか。「まだサポーターになってないよ」という方がいたら、ぜひ、すすめてみてくださいね。

■ 平成29年度全国植樹祭関連事業のお知らせ ■

同封の「第23回尾張旭市生涯学習フェスティバル」のチラシをご覧ください。「生涯学習フェスティバル」は2月17日(土)から3月4日(日)まで開催されています。

全国植樹祭推進室は下記の2日間にブースを出展します。

開催日	イベント等名称	開催場所	関連するサポーター活動
2/17(土)	生涯学習フェスティバル オープニングイベント	尾張旭市文化会館	④イベントに参加し、盛り上げます。 (あさひSPバックを持って来場)
2/24(土)	生涯学習フェスティバル メインイベント	尾張旭市文化会館	④イベントに参加し、盛り上げます。 (あさひSPバックを持って来場)

※イベント等の内容は予定であり、変更の可能性があります。

編集後記 第70回全国植樹祭の開催まで、あと約1年半となりました。最近、市民のみなさんにお会いすると、「全国植樹祭知っているよ」という人が増え、みなさんの関心も高まってきたと実感しています。

平成30年度は、今年度実施した全国植樹祭関連事業(市民祭、農業まつり等)に加えて、新たな全国植樹祭関連事業を実施していきます。平成30年度の最初の大きな行事として、全国植樹祭1年前イベントを5月26日(土)に維摩池西側芝生広場及び維摩池で開催します。イベントステージやウォーキングイベント、緑化・植樹イベント等を行う予定です。みなさんのご来場をお待ちしています!(詳細は、後日、サポーター通信や、HP、広報等でお知らせします。)